

2022年9月

2020年度卒業生対象 帝京大学板橋キャンパス 卒業生アンケート調査結果報告

<目的>

本調査は、本学の過年度卒業生に対し、卒業後の進学や就職の状況、在学中に受けた教育内容やサービス等について、良かった点や現在の仕事に活かされているかなどについて調査することにより、教育内容やサービスの改善、教育目標の見直し、在学生が自分の進路を考える為の参考資料等に活用することを目的として実施する。

<概要>

期間：2022年8月5日～2022年8月29日

対象：2020年度 帝京大学板橋キャンパス所属の卒業生（大学院は除く）

方法：本人宛にメール送信。Web上のアンケートフォームにて回答

件数：725件

回答数：178件（回答率：24.6%）

【医学部】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	15	8
2施設目	1	0
3施設目	0	0
活動中	0	1
その他	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	8	5
やや満足	6	2
どちらともいえない	2	0
やや不満	0	1
不満	0	0

Q.転職理由

	男	女
給与		
人間関係		
やりがい		
休暇		
労働時間		
職場環境		
仕事内容		
キャリアアップ		
評価・人事制度		
健康上の問題		
その他		

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野(一部抜粋)

- ・小論文対策は内容のあるものだと思います。キャリアサポートセンターは面接では使いませんでしたが、何度か利用すると役に立つと思われます。履歴書添削は普通でした。
○先生の法律の授業は大変有意義なものでした。
- ・各授業のシラバス
- ・救急のACLSシミュレーション
- ・キャリアサポートセンターで小論文や履歴書のご指導や添削をしていただいたこと。(他1名)
- ・医療の現場において多職種の連携は必要不可欠であり、その教育としてヒューマンコミュニケーションが科目としてあったのは役立った。
- ・講義視聴システム
- ・学内の国試向けの講義は無意味に感じたが、1-4学年の講義で習った内容は今でも活かされていると思います。診断学臨床推論ⅠとⅡは、非常にためになりました。
- ・整形外科
- ・基礎医学
- ・授業を後から復習できる動画は良かった。
- ・感染症科、医療安全、麻酔科、精神科、解剖学
- ・講義視聴できたのは復習や試験勉強において役に立った。
- ・医学全般
- ・ヒューマンコミュニケーション、公衆衛生学、診断学
- ・講義をPC室で見直せる点。

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野(一部抜粋)

- ・さらにより具体的な救急シミュレーション
- ・経営、経済系の科目
- ・本院整形外科のように、実践的な外来実習を設けたり、生徒と先生方の距離が近い実習が他の科でもできていれば、より効果的な病院実習だったと思う。
- ・大学によっては注射などの手技をもっとやらせて貰えていたと言う話を聞いた。そういったものを意識する取り組みがあると有難いと思う。
- ・エクセルやパワーポの使い方、スライドの作り方
- ・臨床検査
- ・外科手技などをもっと気軽にシミュレーションできる施設があればよかったのかと思った。
- ・外国語
- ・解剖について
- ・キャリアパスについて

【薬学部】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	17	29
2施設目	2	3
3施設目	0	0
活動中	1	0
その他※	1	2

※大学院、薬ゼミ、主婦

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	5	4
やや満足	8	17
どちらともいえない	2	6
やや不満	3	3
不満	2	1

Q.転職理由

	男	女
給与	0	0
人間関係	1	1
やりがい	0	1
休暇	0	1
労働時間	1	0
職場環境	1	2
仕事内容	0	2
キャリアアップ	1	0
評価・人事制度	0	1
健康上の問題	0	0
その他	0	0

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野(一部抜粋)

- ・過去の医療事故、過言
- ・薬理 (他3名)、病態(他1名)
- ・衛生
- ・病態薬理
- ・法律関係を扱うことが多いので、国家試験に向けて薬機法の勉強に力を入れられたのはよかった。
- ・知識に関する内容は、よく活かされていると感じます。
- ・薬局実習
- ・生化学、薬理学(他1名)、薬剤学、薬物動態学、薬物治療学
- ・薬局実習と病院実習により、現場の雰囲気や事前に知れたことが役に立っていると感じています。
また、卸では販売するにあたり、免許の確認が重要になってきます。そのため、法規で学んだ知識が活かされています。
- ・コミュニケーションの授業、当時はなんでこんなこと学ぶ必要があるのかと思っていました。
しかし、大学までの世界では全く関わることがないような背景を持つ方々と接することが多々あり、患者様の背景を考えることの大切さを感じています。
- ・OSCEにおける無菌調剤の手技
- ・授業中に使用した資料はとても役立っており、今も患者からの質問対応などで参考にしている。
- ・ポップを作る授業が、実際の仕事でも活かされた
- ・授業の内容は直結しており、就活支援センターの情報量も多く在学中はとても助かりました。
- ・キャリアサポートセンターの面接練習。1年目で購入したiPad(業務で今でも使っています)。
薬物治療学(化学療法)は、薬剤師1年目のときに、頭の中を整理するために授業プリントを良く見返しました。
- ・在学中に受けた教育のうち、病態薬理学や薬理学について詳しく知ることができたのは良かったです。
仕事にも活かされています。
- ・コミュニケーションの授業があったこと
- ・薬剤、生物、実務
- ・キャリアサポートセンター
- ・漢方医学概論 実際に漢方がよく処方されるため。
- ・実務実習
- ・P Cルームで、講義視聴ができたことは今となってはよかったと思っています。薬理学は患者様に薬を説明するうえでどうしても必要になっています。その薬の作用機序、系統といったことを知っていることより詳しく説明できるので、薬理学と病態薬理はかなり活かされていると思います。
- ・全ての科目が仕事に役立っていると感じます。また、その科目を習得するために努力をした経験も大いに役立っていると感じています。
- ・生物・薬理・病態。臨床検査値の授業。
- ・症例検討やそのSGDについては、その経験が実際に臨床で働く際に役に立っていると感じる。
- ・病態薬理、法規

- ・実習中の出来事は仕事に活きていると思います。教科で言うと病態薬理は業務内容と重なるため、役に立っていると感じます。
- ・研究室
- ・PCでの講義視聴システム。
- ・キャリアサポートセンターでの就活支援によって今満足いく生活が送れている。
- ・コミュニケーション系の授業吸入器等のデバイスを用いた服薬指導の練習
- ・薬理学、毒性学

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野(一部抜粋)

- ・これからの薬学業界について
- ・診療報酬 算定等
- ・薬物動態学, 統計学を臨床に近い形で学んでいたら、業務により役立っていたと思います。
また、論文の検索や読書の練習を学生のうちに受けていたら、知識の幅が広がりやすかったと思います。
- ・Word、Excelの使い方をもっと詳しく学びたかった。
- ・薬剤師は、他の職種と比べて就職活動は簡単なイメージがあります。しかし、調剤薬局や病院は残業が多いことや、経営に不安がある施設も存在します。企業研究や情報収集は、大切だと感じています。
- ・サークル活動。私はサークル活動やバイトをあまりしていなかったので、先輩後輩との接し方がいまいちです。
もっと上下の人と関われば良かったと感じます。
- ・法規、特に健康保険法全般の講義
- ・施設によって重要度が別れるとは思いますが、54、21などの公費の扱いについて知らないことが多かったので
在学中にもっと知る機会があればよかった。
- ・残薬調整をして疑義照会するような課題があっても面白いと思います。
- ・機械操作（パソコン）の基礎、応用についてより詳しく学べたら良かったと思います。
- ・otc医薬品の知識、ケガの救護
- ・加算算定に関する具体的な事例を挙げた例間違えたやすい事項など
- ・キャリアサポート(募集要項の見方など)
- ・自分は、薬局の人ですが、もっと実際の服薬指導時に必要な知識といった科目があったら、現場に出たときに役立つのではないかなと思います。実際の処方箋からどのようなことを聞く必要があるかや、薬歴からどういったことが患者さんの問題点なのか、そのうえでどういった指導が必要かなど。最後の授業とかで構わないので、扱っていただけたらなと思います。
- ・エクセルの使いこなし方。iPad使用のため学べなかった。
- ・在学中、数多くの症例検討を経験しました。ただ今考えると、もう少し難易度の高いものがあっても良かったと感じています。限られた時間の中で行うのは難しいとは思いますが…。
- ・薬の使い方についてももう少し実践的な内容がほしかったと感じます。(便秘薬の作用発現時間の違い、利尿薬の作用時間・強さの違い、スタチンの強さによる用法の違い、低血糖時の対応について:ブドウ糖の摂取量、など)授業で取り扱っていて、自身が覚えていないだけでしたらすみません。
- ・臨床事例に基づいたSGD、RPは経験するだけ役立つと思います。
- ・心電図やエコーのような検査に関する分野
- ・先発品と一般名の紐付け
- ・注射剤の速度計算や現場でよく用いられるRpについて
- ・現役医師による症候学（医師法に反しない限りの範囲内で）

【視能】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	2	6
2施設目	0	4
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	0	4
やや満足	2	5
どちらともいえない	0	0
やや不満	0	1
不満	0	0

Q.転職理由

	男	女
給与		0
人間関係		3
やりがい		0
休暇		2
労働時間		2
職場環境		3
仕事内容		1
キャリアアップ		1
評価・人事制度		0
健康上の問題		1
その他		0

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野(一部抜粋)

- ・専門科目は全て活かしていると思います。本院だけでなく複数の実習先へ行くことで就職後すぐに実務に就くための練習もできたと思います。
- ・検査学、訓練学、臨床医学、障害学、訓練学
- ・矯正学科？斜視弱視のお子さんが来た際、ドクターに意見を求められた際お答えできる。
- ・臨床実習(他2名)
- ・受けたサービスに関して良かった点なし

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野(一部抜粋)

- ・PC操作、臨床にもっと近い学内実習
- ・以前の職場も現在の職場も硝子体手術を行っています。大学では白内障手術と斜視手術のみの勉強でしたので硝子体手術の勉強も少しあればさらに現場で活躍しやすいと思います。
- ・トリック法の行い方や臨床でのケース。眼鏡処方の実習
- ・労働条件の記載内容への理解
- ・細かな眼鏡処方の講義
- ・実際の症例に対して必要な検査や検査結果をもとに病名を導き出す講義は現在のお仕事にも活かされています。
- ・1. 2年生の間にもっとカリキュラムを詰め込んでくれた方が基礎が今よりもっと早く頭の中に詰め込めた気がします。

【看護】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	4	17
2施設目	0	2
3施設目	0	1
活動中	0	1
その他	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	1	4
やや満足	1	8
どちらともいえない	1	6
やや不満	1	2
不満	0	0

Q.転職理由

	男	女
給与		1
人間関係		1
やりがい		1
休暇		0
労働時間		0
職場環境		0
仕事内容		0
キャリアアップ		0
評価・人事制度		0
健康上の問題		2
その他		0

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野(一部抜粋)

- ・微生物学
- ・母性
- ・急性期看護学。キャリアサポート
- ・実習、科目全て
- ・医学についての基礎知識
- ・技術演習
- ・チーム医療
- ・試験対策として小論文の添削をしてもらったこと。
- ・解剖生理をもう少し勉強しておけば良かったと思う。

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野(一部抜粋)

- ・手術に関すること（術前術後の看護だけでなく、術中の看護について）
- ・感染症
- ・保健師の実習をもっとしっかり行いたかった。
- ・就職について、大学病院、総合病院などを比較した平均的な収入や、実際にどのように仕事を行っているのか等知る機会が欲しかった。
- ・手術室看護についてもっと知りたかった！勉強したかった！手術室看護のことをほとんど知らず混乱しかなかった。
- ・学生の間は国試勉強さえできてれば良いと思います！

【放射】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	8	10
2施設目	2	0
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他※	1	1

※大学院

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	3	3
やや満足	5	5
どちらともいえない	1	2
やや不満	0	0
不満	1	0

Q.転職理由

	男	女
給与	1	
人間関係	0	
やりがい	1	
休暇	1	
労働時間	1	
職場環境	0	
仕事内容	1	
キャリアアップ	0	
評価・人事制度	0	
健康上の問題	0	
その他	0	

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野(一部抜粋)

- ・実習前の患者説遇のテスト
- ・講義視聴システムはとても役に立った。(他1名)自宅でも視聴できるとさらに良い。
- ・放射線計測学が活かされています。
- ・授業内容がそのまま生かされています。
- ・解剖
- ・カードがあればいつでも館内に入れる。
- ・OSCE(他1名)
- ・撮影技術学、MRの画像の見え方
- ・臨床実習(他1名)
- ・科目としては核医学が活かされていると思います。内容は非常に難しかったですが、より臨床的な内容なため今でも業務に活かすことができている。またキャリアサポの皆様にも面接練習など対応していただきとても感謝しています。
- ・撮影技術学など実践的なものが現場でも生かされている点です。
- ・一般撮影の授業がとても現場でいきな。
- ・図書館やコンピュータ室を夜まで使用させてくれるサービスが良かったです。

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野(一部抜粋)

- ・統計学は一年時の選択科目で受講していたがもっと深く学べる機会があれば良いと思った。
時代の流れとしてプログラミングの講義があればとても役に立つと思う。
- ・現場で使う医療英語(英会話)をもっとできたら良かったなと思います。
- ・オスキーより実践に近い接遇(オスキーは実際より固いので)
- ・臨床に役立つ知識、実習など。
- ・他の職種の仕事内容をもう少し詳しく。
- ・三年の時点での就活指導(地方ははやいため)
- ・実習で、体系的にいろんな撮影を経験したかった。
- ・造影検査で使用するインジェクターの使い方
- ・言葉や文章に関する国語の授業があったら、就活や論文執筆の時などに役立つと思います。

【臨床】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	1	18
2施設目	1	3
3施設目	0	0
活動中	1	1
その他※	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	1	5
やや満足	0	10
どちらともいえない	0	3
やや不満	1	2
不満	1	0
未回答	0	1

Q.転職理由

	男	女
給与	0	0
人間関係	1	1
やりがい	0	0
休暇	1	0
労働時間	1	1
職場環境	1	2
仕事内容	0	1
キャリアアップ	0	2
評価・人事制度	1	0
健康上の問題	0	0
その他	0	0

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野(一部抜粋)

- ・血液学
- ・微生物分野で、自己検体を使って業務内容の模擬体験のようなことができたのはよかった。学生の時は何をやっているかよくわからなかったが働き始めてから理解できて楽しかった。
- ・組織細胞学・臨床細胞学を仕事に活かしている。
- ・病理細胞診の選択授業
- ・個人の心構えによると思うが、教員との適度な距離間により、年上の人(実際に働いている世代の人たち)と会話・メールをするマナーを身につけられた。
- ・臨床化学の実習、講義
- ・図書館
- ・学生時代のテストがとても難しかったので、人より沢山勉強したことが就職してから役立っています。血液学、臨床化学、微生物は特に助かりました。
- ・輸血分野は授業や卒業研究のおかげですんなり業務にはいることができた。
- ・実技実習全般
- ・面接対策等、サポートが充実していた。
- ・生理部門に所属しているので生理学
- ・卒業研究(ゼミ)

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野(一部抜粋)

- ・組織細胞学の実習で、薄切の練習を多くさせて欲しかった。薄切練習を実習時間以外に自主練習できる学校があると同期から聞いた。
- ・臨床検査学科であったが、高齢の方の体の支え方や移動時の介助などについて、コマ単位でいいので学べるとういと感じた。
- ・疾病・病態・内視鏡学・移乗や介助の仕方・点滴の種類について
- ・精度管理について(国家試験にはほぼ出ないが、就職後最も使っているから)
- ・キャリブレーション、コントロールの意義等
- ・超音波分野はもう少し実技があっても良かったのでは無いかと思う。実際にやってみて覚えることやわかることが多かったし、覚えることが多く今でも苦労してる。
- ・より長期間の臨地実習、または実技実習。
- ・もっとしっかりと一般検査を学んでおけばよかった。
- ・臨床で使える知識や実習

【救命】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	10	2
2施設目	0	0
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	5	0
やや満足	5	2
どちらともいえない	0	0
やや不満	0	0
不満	0	0

Q.転職理由

	男	女
給与		
人間関係		
やりがい		
休暇		
労働時間		
職場環境		
仕事内容		
キャリアアップ		
評価・人事制度		
健康上の問題		
その他		

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野(一部抜粋)

- ・キャリアサポートセンターで面接練習を何度もやっていただいた。医療。
- ・予備校の授業、各教授等の面接対策、科目は全てにおいて活かされていると感じております。
- ・救急処置総論
- ・臨床実習やTAC
- ・東京消防庁での救急同乗実習
- ・公務員としての心構えについて教えて頂いた事は役に立っていると思う。
- ・夜遅くまで大学で勉強できたのが良かった。活かされているのは大学での実習、質が高い実習を多くの時間やっていたと現場に出て改めて感じた。
- ・臨床実習
- ・病院実習や、メディカルラリー等医療機関との関わりができて良かったです。
- ・学習内容全般

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野(一部抜粋)

- ・社会人としての接遇
- ・臨床推論、医療英語（問診等）
- ・救急だけでなく、消防に関する講義があれば尚、良かったと思います。
- ・消防団に入っていれば良かったなとは思いますが。

【助産】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	0	1
2施設目	0	0
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足		
やや満足		
どちらともいえない		
やや不満		1
不満		

Q.転職理由

	男	女
給与		
人間関係		
やりがい		
休暇		
労働時間		
職場環境		
仕事内容		
キャリアアップ		
評価・人事制度		
健康上の問題		
その他		

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野(一部抜粋)

・様々な外部講師の先生を呼んでいただいたこと。

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野(一部抜粋)

特に記載なし